

令和2年度事業報告(サントリーホール)

自 令和2年4月 1日
至 令和3年3月31日

公益目的事業(コンサート事業)

1. 「サントリーホール チェンバーミュージック・ガーデン 2020」の開催

クラシック音楽の原点でもある室内楽本来の楽しさを伝え、さらなる普及をめざす、本格的な弦楽四重奏から多彩なアンサンブルまでの幅広いプログラム10企画23公演を、令和2年6月6日(土)～21(日)にサントリーホール(ブルーローズ)で行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止に関するイベント自粛要請の影響で、下記の全ての公演を中止。代替として7つのオンライン配信公演を行った。

公演中止 ①オープニング 堤 剛プロデュース 2020

日時：令和2年6月6日(土) 17:00 開演

公演中止 ②ENJOY!室内楽アカデミー・フェロー演奏会 I、II

日時：令和2年6月13日(土)、20日(土) 各日 11:00 開演

公演中止 ③アジアアンサンブル@TOKYO

日時：令和2年6月16日(火) 19:00 開演

公演中止 ④CMGスペシャル チャレンジド・チルドレンのための室内楽演奏会

日時：令和2年6月9日(火) 11:10 開演

公演中止 ⑤プレシャス 1 p m vol.1～4

日時：令和2年6月11日(木)、12日(金)、16日(火)、19日(金) 各日 13:00 開演

公演中止 ⑥アトリウム弦楽四重奏団 ベートーヴェン・サイクル I～VI

日時：令和2年6月7日(日) 13:00/19:00 開演、9日(火)、11日(木)、13日(土)、
15日(土) 各日 19:00 開演

公演中止 ⑦ディスカバリーナイト I、II

日時：令和2年6月12日(金)、17日(水) 各日 19:30 開演

公演中止 ⑧葵トリオのベートーヴェンピアノ三重奏曲全曲演奏会 I～III

日時：令和2年6月10日(水) 19:00 開演、6月14日(日) 14:00 開演、
6月18日(木) 19:00 開演

公演中止 ⑨クロンベルク・アカデミー日本ツアー I～II

日時：令和2年6月19日(金)、20日(土) 各日 19:00 開演

公演中止 ⑩フィナーレ 2020

日時：令和2年6月21日(日) 14:00 開演

※オンライン配信公演の詳細は、令和2年度事業報告書付属明細書を参照

2. トップレベルのアーティストによる演奏会の実施

世界のトップアーティストによる最上級の名演をお届けする企画。今年は、4企画12公演のうち、新型コロナウイルス感染拡大防止対策による入国制限の影響で3企画8公演が中止。

公演中止 ①ストラディヴァリウス・コンサート 2020

日時：令和2年9月10日（木）19:00開演 会場：大ホール

公演中止 ②サントリーホール スペシャルステージ 2020

五嶋みどり（ヴァイオリン）

～ベートーヴェン生誕250周年&アイザック・スターン生誕100周年記念～

＜ソナタの夕べ I～III＞

日時：令和2年10月20日（火）、21日（水）、22日（木）各日19:00開演 会場：大ホール

＜トリオの夕べ＞

日時：令和2年10月23日（金）19:00開演 会場：大ホール

＜協奏曲＞

日時：令和2年10月24日（土）19:00開演 会場：大ホール

開催（追加公演あり） ③ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2020

ワレリー・ゲルギエフ指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

＜オープニング公演＞

日時：令和2年11月9日（月）19:00開演 会場：大ホール

＜プログラムA～C＞

日時：11月10日（火）、12日（木）追加公演、13日（金）各日19:00開演、14日（土）16:00

開演 会場：大ホール

*無料公開リハーサル：11月12日（木）

公演中止 ④内田光子 with マーラー・チェンバー・オーケストラ 2020

日時：令和2年11月30日（月）、12月6日（日）各日19:00開演 会場：大ホール

3. シーズナル・コンサートの開催

季節折々の音楽の楽しみを供し、音楽文化の裾野を広げることを目的としたプログラム。本年度は計7企画を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の入国制限の影響で2企画が中止、1企画が公演内容を変更して開催。

予定通り開催 ①サントリーホールでオルガンZ ANMA I !

日時：令和2年8月16日（日）10:00開始／12:00開始／13:30開演／14:50開演／16:00開演
／17:15開始／18:30開演 会場：大ホール、ブルーローズ

予定通り開催 ②ARK Hills Music Week 2020

サントリーホールを中心としたエリアを「音楽のある街」として、より多くの方に音楽を身近なものとして楽しんでもらうことを目的に、森ビルと共同で実施する秋の音楽週間。オープニングの3日間は、サントリーホール大ホール及びブルーローズを会場に、エイベックス・クラシックスと共催で「ARKクラシックス」を開催。また、カラヤン広場でのライブ・ビューイング、近隣施設でのコンサートやイベントを開催した。

日時：令和2年10月2日（金）～11日（日）

会場：サントリーホール（大ホール、ブルーローズ、ロビー）、アーク・カラヤン広場、他

公演内容を変更して開催 ③第49回サントリー音楽賞受賞記念コンサート（読売日本交響楽団）

日時：令和2年10月6日（火）19:00開演 会場：大ホール

※変更内容の詳細は、事業報告書付属明細書を参照

予定通り開催 ④サントリーホール クリスマスコンサート2020

バッハ・コレギウム・ジャパン『メサイア』

日時：令和2年12月24日（木）18:30開演 会場：大ホール

※あわせて、オンライン配信（有料）を実施

予定通り開催 ⑤サントリーホールのクリスマス2020

日時：令和2年12月25日（金）19:00開演 会場：大ホール

公演中止 ⑥サントリーホール ジルヴェスター・コンサート2020/21

ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

日時：令和2年12月31日（木）22:00開演 会場：大ホール

公演中止 ⑦サントリーホール ニューイヤー・コンサート2021 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

日時：令和3年1月1日（金）、2日（土）、3日（日）14:00開演 会場：大ホール

4. ENJOY!MUSICプログラムの実施

サントリーホールが全ての人に身近で、音楽の持つ深い喜びを分かち合える場となる取り組みを、「音楽に出会うよろこびを～未来を担うこどもたちへ」「音楽を創るよろこびを～若きプロフェッショナルたちへ」「より開かれたホールをめざして」の3つの柱に分けて開催。

①「音楽に出会うよろこびを～未来を担うこどもたちへ」

ア. 東京交響楽団&サントリーホール「こども定期演奏会」2020年シーズンの開催

小学校高学年を主な対象とした日本初のオーケストラ定期演奏会で、こどもたちがコンサートホール

に行く習慣を身につけ、生活の中にクラシック音楽を取り入れることを目的としている。

各回、新型コロナ感染拡大防止のための対応をおこない開催した。

日程を変更し、公演2回にわけて観客を分散して開催（客席収容率50%制限）

第73回<ヨーロッパⅠ> 令和2年7月24日（金・祝）11:00/14:00 開演 会場：大ホール

公演を2回に分けて観客を分散し実施（客席収容率50%制限）

第74回<ヨーロッパⅡ> 令和2年7月5日（日）11:00/14:00 開演 会場：大ホール

入場人数を減らして実施（客席収容率50%制限）

第75回<アメリカ> 令和2年9月6日（日）11:00 開演 会場：大ホール

予定通り実施

第76回<ロシア> 令和2年12月13日（日）11:00 開演 会場：大ホール

開催中止 イ. こども音楽フェスティバル

ソニー音楽財団とサントリー芸術財団が協働で開催するこども向けのクラシック音楽フェスティバル。

日時：令和2年7月17日（金）～21日（火） 会場：大ホール、ブルーローズ、他

予定通り開催 ウ. ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2020

サントリーホール&ウィーン・フィルの青少年プログラム

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の全面協力のもと、中学、高校生を対象に原則学校単位での募集による鑑賞の場を提供。60分程度のプログラムの中でシンフォニーの演奏、また演奏に先駆けて指揮者と楽団長がスピーチを行った。『ウィーン・フィル ウィーク イン ジャパン 2020』の中で実施。

日時：令和2年11月13日（金）12:00 開演 会場：大ホール

公演中止 エ. ニューイヤー・ファミリークラシック 2021

日時：令和3年1月5日（火）14:00 開演 会場：大ホール

オ. サントリーホール 佐治敬三 ジュニアプログラムシート（佐治シート）

若い世代へのクラシック音楽の継承を願ってやまなかった初代館長、佐治敬三の遺志を継いだプログラム。小・中学生を対象に開催された大ホールでの土日祝日の公演の一部を対象に、親子ペア3組を招待した。

② 「音楽を創るよろこびを～若きプロフェッショナルたちへ」

ア. サントリーホール オペラ・アカデミーの開講

学業を終えてプロフェッショナルを目指す若手音楽家、また、既にプロフェッショナルとして歩んでいる音楽家を対象に、その成長と成熟のための“育成の場”と“演奏の場”を提供すべく実施。世界的な指揮者やコレペティトゥア、歌手によるレッスンを受けるのみならず、メンバー同士が互いの「耳」となり、歌を聴いて意見を述べることで啓発しあうスタイルをとる。

新型コロナ感染拡大防止の観点からエグゼクティブ・ファカルティのレッスンは、イタリアと日本を

ZOOMで結び、リモートにて開催。

(1) 講師

アカデミー・ディレクター : 堤 剛 (サントリーホール館長)
エグゼクティブ・ファカルティ: ジュゼッペ・サッパティーニ (指揮者)
コーチング・ファカルティ : 古藤田みゆき (ピアノ)、天羽明恵 (ソプラノ)、
野田ヒロ子 (ソプラノ)、櫻田 亮 (テノール)、
今尾 滋 (テノール)、増原英也 (バリトン)
森田守 (イタリア語指導)

(2) 内容

- ・「プリマヴェーラ (27 歳以下)」と「アドヴァンスト (プリマヴェーラ修了生の中より選抜)」の2コースを設置。
- ・研修期間は2年間を基本とする。
- ・コーチング・ファカルティによる定例研修会 (月2回程度) と、内外で活躍する音楽家による研修会 (年3回程度) を開催。楽譜の丁寧な読み方に基づいた解釈、発声・発音について学び、個々人本来の声に合ったレパートリー及び精緻なアンサンブルの構築を目指す。
- ・海外のオペラ研修所やコンクール受験を支援する。

(3) 募集

プリマヴェーラ第5期生、アドヴァンスト第4期生が受講中。

(4) 演奏の場

日頃の研鑽の発表の場として、以下の公演をサントリーホール (ブルーローズ) にて開催。

I. 日程を変更して開催 サントリーホール オペラ・アカデミー コンサート

日時: 令和2年9月24日 (木) 19:00 開演

II. 予定通り開催 サントリーホール オペラ・アカデミー公演

日時: 令和3年3月18日 (木)

イ. サントリーホール 室内楽アカデミーの開講

学業期を終えてプロフェッショナルを目指す若手演奏家を対象に、その成長と成熟のための“育成の場”と“演奏の場”の提供と、修了生のキャリアアップを支援すべく実施する。

(1) 講師

アカデミー・ディレクター : 堤 剛 (サントリーホール館長)
ファカルティ : 原田幸一郎、池田菊衛 (ヴァイオリン)、磯村和英 (ヴィオラ)
練木繁夫 (ピアノ)、毛利伯郎 (チェロ)
花田和加子 (ヴァイオリン)

(2) 内容

- ・研修期間は2年間を基本とする。
- ・1ヶ月に1度、アカデミー・ディレクターやファカルティによる2日間の集中ワークショップを行う。また、演奏面の技術指導のみならず、楽譜の選び方や解釈方法、音楽家の身体の使い方や室内楽のリハーサルの進め方など、プロの音楽家として必要不可欠なスタディワークショップ

ップも併催する。

- ・カリキュラムは、古典から現代の作品まで、研修そのものがアカデミー生のレパトリー作りにつながり、見識を広める機会となる。
- ・修了生の次の飛躍のステップを見据えたキャリアサポート、海外セミナーやコンクール参加に向けた支援を行う。

(3) 募集

第5期生が受講し、9月に修了。令和2年4月より次期生を募集、9月より第6期生の研修がスタートした。

(4) 演奏の場

日頃の研鑽の場としてチェンバーミュージック・ガーデン 2020 に出演予定であったが、公演中止となり、代替として下記の日程で修了演奏会を開催。コミュニティ・エンゲージメントプログラムとして、10月末に「とやま室内楽フェスティバル」に出演した。

- ・第5期生終了演奏会をブルーローズにて開催。

日時：令和2年9月27日（日）14時開演／28日（月）19:00開演

予定通り開催 ウ. ウィーン・フィル首席奏者によるマスター・クラス

『ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2020』の中で開催され、ウィーン・フィルの首席奏者がブルーローズにて公開マスタークラスを開催。生徒は一般公募により2名参加。

日時：令和2年11月11日（水）19:00開始 会場：ブルーローズ

③ 「より開かれたホールをめざして」

開催中止 ア. オープンハウス～サントリーホールであそぼう～ の開催

サントリーホールを開放する、入場無料・出入自由のイベント。館全体で、サントリーホールをより身近に感じられるような様々な世代に向けたプログラムを実施。大ホールではオーケストラやオルガンの演奏、ブルーローズでは室内楽や声楽のミニ・コンサートで本格的な音楽に触れる機会も設けている。アークヒルズの「桜まつり」にあわせて年に1回の実施する予定だったが、緊急事態宣言によるイベント自粛要請により中止。

日時：令和2年4月5日（日）11:00～17:00 会場：大ホール、ブルーローズ、ロビー

一部休止 イ. オルガン プロムナード コンサートの開催

広く一般の方にコンサートホールで気軽に音楽に親しんでいただける30分間のオルガン無料コンサート。8月を除く毎月1回、原則木曜日（一部、金曜日開催）のお昼時に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止にともなうイベント自粛要請が発出されていた2月～5月回は公演中止となった。イベント開催制限が緩和された6月より、事前会員登録による申込制（無料）で有観客の公演を再開。未就学児童用に予定していたブルーローズでのライブ・ビューイングは公演再開後も見合わせた。

※3月回は無観客ライブ配信を実施

ウ. 日本フィル&サントリーホール「とっておきアフタヌーン」の開催

平日の昼間の時間帯に設定することで、夜に外出しづらい世代（シニア層や主婦など）がコンサートを気軽に楽しめる機会を提供。オーケストラの名曲をソリストや進行役を入れることで、より気軽に楽しんでもらうため、大ホールで3回の開催を予定していたが、新型コロナ感染拡大防止に伴うイベント自粛制限により、内1回は有観客での公演は中止とし、オーケストラ間のディスタンスを確保するために演奏曲を変更してオンライン配信を行った。

公演中止し、内容を変更してオンライン配信（有料）を実施

vol. 13 令和2年6月10日（水）14:00 開演

※オンライン配信詳細は令和2年度事業報告書付属明細書を参照

予定通り開催 あわせてオンライン配信（有料）を実施

vol. 14 令和2年10月5日（月）14:00 開演

vol. 15 令和3年月2月3日（水）14:00 開演

休止 エ. バックステージツアーの開催

オルガン・プロムナードコンサートの開催に合わせて、通常は見ることができない舞台周辺および楽屋などのバックステージを見学いただくガイド・ツアーを行う内容を予定していたが、新型コロナ感染拡大防止に伴い、開催を見合わせた。

5. 現代音楽プログラムの実施

国内に留まらず、海外での現代音楽の最前線を紹介。新しい音楽の創造の場を提供する。

① サントリーホール サマーフェスティバル2020 の開催

サントリーホールの創設翌年の1987年にスタートし、夏の現代音楽の祭典として欧米でも認知されている企画。「サントリー芸術財団サマーフェスティバル」として続いていた事業を、2018年より「サントリーホール サマーフェスティバル」と名前を変えて、よりホールに根ざした企画を目指す。新型コロナ感染拡大防止水際対策に関する入国制限により、一部の公演は中止となった。

予定通り開催（客席収容率50%制限）

ア. ザ・プロデューサー・シリーズ 一柳慧がひらく

【室内楽セレクション】

日時：令和2年8月22日（土）18:00 開演、23日（日）15:00 開演 場所：ブルーローズ

【管弦楽セレクション】

日時：令和2年8月26日（水）19:00 開演、30日（日）15:00 開演 場所：大ホール

公演中止

イ. サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ No. 43（監修：細川俊夫）

テーマ作曲家<イザベル・ムンドリー>

【室内楽】

日時：令和2年8月24日（月）19：00 開演 場所：ブルーローズ

【管弦楽（サントリーホール委嘱作品初演演奏会）】

日時：令和2年8月28日（金）19：00 開演 場所：大ホール

【作曲ワークショップ】

日時：令和2年8月25日（火）19:00 開始 場所：ブルーローズ

予定通り開催（客席収容率50%制限）

ウ. 第30回芥川也寸志サントリー作曲賞選考演奏会

日時：令和2年8月29日（土）15：00 開演 場所：大ホール

収益事業（サントリーホール運営受託事業）

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染防止対策として、ガイドライン・対応マニュアルを制定し、全館挙げての総力戦で感染防止に努めた。また、目まぐるしく変わる営業規制（休館要請・入館者規制など）に対しては、お客様、出演者、主催者、取引会社へ迅速に丁寧に対応し、今日まで一人の感染者も出すことなく、また大きな混乱もなく運営することが出来た。

以 上